

KAWA ■ 2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月12日

上場会社名 株式会社河合楽器製作所 上場取引所 東

コード番号 7952 URL https://www.kawai.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 執行役員 (氏名)河合 健太郎

問合せ先責任者 (役職名) コーポレート戦略本部 経営戦略部長 (氏名)飯塚 章浩 TEL 053-457-1227

半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 一

決算補足説明資料作成の有無:有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は対前年中間期増減率)

	売上高	売上高		高 営業利益 経常和		経常利:	程常利益 親会社株主に帰 中間純利:		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
2026年3月期中間期	35, 192	△2.7	△415	_	7	_	△13	_	
2025年3月期中間期	36, 156	△10.5	△222	_	△226	_	△406	_	

	1 株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	△1.55	_
2025年3月期中間期	△47. 23	_

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	73, 223	42, 928	58. 6
2025年3月期	73, 991	44, 541	60. 2

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 42,928百万円 2025年3月期 44,541百万円

2. 配当の状況

		年間配当金							
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計							
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭				
2025年3月期	_	0.00	_	95. 00	95. 00				
2026年3月期	_	0.00							
2026年3月期(予想)			_	95. 00	95. 00				

⁽注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上	高	営業和	営業利益経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	76, 000	4. 2	1, 500	374. 6	1, 500	215. 8	820	102. 3	95. 35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更:無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 :無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 :無④ 修正再表示 :無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	9,011,560株	2025年3月期	9,011,560株
2026年3月期中間期	409, 141株	2025年3月期	412, 141株
2026年3月期中間期	8, 600, 419株	2025年3月期中間期	8, 599, 520株

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P. 2 「1. (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	. 2
(1)当中間期の経営成績の概況	. 2
(2)当中間期の財政状態の概況	. 2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	. 2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	. 3
(1)中間連結貸借対照表	. 3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	. 5
(3)中間連結財務諸表に関する注記事項	. 7
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	. 7
(セグメント情報等の注記)	. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	. 8
(継続企業の前提に関する注記)	

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における世界経済は、米国の関税政策を巡る不確実性や地政学的リスクが残る中、米国では個人消費を中心に底堅さを維持した一方、欧州は経済回復の足取りが鈍く、中国では内需の減速がみられるなど、地域間で回復の度合いに差が生じました。

当社グループを取り巻く経営環境としては、素材加工事業における金属事業の自動車関連部品および半導体関連部品の受注回復や、その他事業における情報関連事業の医療機関向け大型案件の獲得などがありました。一方、楽器教育事業において、中国における双減政策や経済状況の低迷に伴う鍵盤楽器需要の低下が継続しており、欧州においても市中在庫の増加により価格競争が激化するなど、鍵盤楽器販売の回復のペースは想定を下回る結果となりました。

このような環境のもと、当社グループは第8次中期経営計画「KAWAI 十年の計」(2026年3月期から2035年3月期)で掲げた「鍵盤楽器成長戦略」を重点的に取り組んでおります。その一環として、デジタルマーケティングの強化、EC市場を含めたディーラー開拓や新規直営店展開による販売チャネルの拡充、および製品戦略を推進しております。製品戦略としては、ハイブリッドピアノ「NOVUSシリーズ」において、新開発した響板スピーカーを搭載し、よりアコースティックに迫る演奏体験を実現するアップグレード機種『NOVUS NV12』および『NOVUS NV6』を9月に発売しました。また、高品位なピアノ性能と操作性を両立させ、日常の暮らしに調和するデザインを採用した電子ピアノの新ラインアップ「CX」として、エントリーモデル『CX302』『CX202』『CX102』を同月に発売しました。これらの施策を通じて、ブランド認知度向上と早期の売上拡大を図ってまいります。

これらの結果、当中間連結会計期間の売上高は 35,192百万円(前年同期比 964百万円減)、営業損失は 415百万円(前年同期比 193百万円悪化)、経常利益は 7百万円(前年同期比 234百万円増益)、親会社株主に帰属する中間純損失は 13百万円(前年同期比 392百万円改善)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(楽器教育事業)

楽器教育事業は、認知度向上をはじめとした各施策の効果が見られるものの、双減政策の影響が続く中国や、物価高の影響を受けて消費者マインドが悪化した欧米で販売量が減少、また国内における音楽教室及び体育教室の生徒減少などにより、売上高は 27,362百万円(前年同期比 2,020百万円減)となり、営業損失は 853百万円(前年同期比 206百万円悪化)となりました。

(素材加工事業)

素材加工事業は、半導体需要が増えた金属事業や、防音室の販売が好調な音響事業などの影響により、売上高は 5,278百万円(前年同期比 315百万円増)となった一方、材料価格の高騰及び商品構成の変動により営業利益は 403百万円(前年同期比 37百万円減益)となりました。

(その他事業)

その他事業は、医療機関向けIT機器販売の受注増加などにより、売上高は 2,550百万円(前年同期比 740百万円増)となり、営業利益は 64百万円(前年同期比 45百万円増益)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の資産合計は、現金及び預金の減少などにより 73,223百万円(前期末比 767百万円減) となりました。

負債合計は、長期借入金の増加などにより 30,295百万円 (前期末比 845百万円増) となりました。 純資産合計は、為替換算調整勘定の減少などにより 42,928百万円 (前期末比 1,613百万円減) となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月15日に公表いたしました内容から変更はありません。 なお、業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものでありますが、実際の業績は今後発生する 様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1)中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

		(単位:百万円)		
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)		
資産の部				
流動資産				
現金及び預金	13, 300	11, 239		
受取手形及び売掛金	10, 606	11, 308		
商品及び製品	11, 324	12, 027		
仕掛品	2, 318	2, 114		
原材料及び貯蔵品	5, 609	5, 573		
その他	5, 550	4, 926		
貸倒引当金	△191	△171		
流動資産合計	48, 518	47, 019		
固定資産				
有形固定資産				
建物及び構築物(純額)	4, 079	4, 045		
機械装置及び運搬具(純額)	1,810	1,684		
土地	6, 426	6, 411		
その他(純額)	2, 692	2,825		
有形固定資産合計	15, 008	14, 966		
無形固定資産	492	454		
投資その他の資産				
投資有価証券	7, 232	7, 928		
繰延税金資産	1, 180	1, 254		
その他	1, 748	1, 791		
貸倒引当金	△189	△190		
投資その他の資産合計	9, 972	10, 783		
固定資産合計	25, 472	26, 204		
資産合計	73, 991	73, 223		
負債の部	·	•		
流動負債				
支払手形及び買掛金	4, 876	4, 445		
短期借入金	5, 562	5, 745		
未払法人税等	135	403		
賞与引当金	858	1,016		
製品保証引当金	175	154		
その他	5, 866	5, 457		
流動負債合計	17, 475	17, 221		
固定負債		,		
長期借入金	2, 884	4, 278		
環境対策引当金	5	5		
株式報酬引当金	34	32		
退職給付に係る負債	7, 457	7, 180		
資産除去債務	580	583		
その他	1, 011	993		
固定負債合計	11, 973	13, 073		
負債合計	29, 449	30, 295		
ハスロリ	25, 445	50, 255		

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7, 122	7, 122
資本剰余金	1, 294	1, 294
利益剰余金	29, 556	28, 722
自己株式	$\triangle 976$	△967
株主資本合計	36, 997	36, 171
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1, 733	2, 235
為替換算調整勘定	5, 759	4, 479
退職給付に係る調整累計額	51	41
その他の包括利益累計額合計	7, 544	6, 756
純資産合計	44, 541	42, 928
負債純資産合計	73, 991	73, 223

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 (中間連結損益計算書)

(単位:百万円)

		(単位:百万円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	36, 156	35, 192
売上原価	27, 313	26, 505
売上総利益	8,842	8, 686
販売費及び一般管理費	9,065	9, 102
営業損失 (△)	△222	△415
営業外収益		
受取利息	59	86
受取配当金	54	68
固定資産賃貸料	34	36
為替差益	_	404
その他	34	19
営業外収益合計	183	616
営業外費用		
支払利息	36	70
為替差損	42	_
寄付金	41	37
訴訟関連費用	_	21
その他	67	62
営業外費用合計	187	192
経常利益又は経常損失(△)	△226	7
特別利益		
固定資産売却益	2	0
受取補償金	2	5
特別利益合計	5	5
特別損失		
固定資産除却損	22	11
固定資産売却損	0	5
特別損失合計	22	16
税金等調整前中間純損失(△)	△244	$\triangle 2$
法人税等	158	10
中間純損失(△)	△402	△13
非支配株主に帰属する中間純利益	3	<u> </u>
親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△406	△13

(中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

		(1 国 : 日/417/
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純損失(△)	△402	△13
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△397	502
為替換算調整勘定	2, 532	$\triangle 1,279$
退職給付に係る調整額	10	△10
持分法適用会社に対する持分相当額	17	_
その他の包括利益合計	2, 163	△787
中間包括利益	1, 760	△801
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1, 734	△801
非支配株主に係る中間包括利益	26	-

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益又は税引前中間純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合は、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	4	報告セグメント	`		調整額	中間連結 損益計算書	
	楽器教育	素材加工	その他事業	合計	神聖領 (注) 1	計上額 (注) 2	
売上高							
外部顧客への売上高	29, 382	4, 963	1,810	36, 156	_	36, 156	
セグメント間の 内部売上高又は振替高	2	55	72	131	△131	_	
計	29, 385	5, 019	1,882	36, 287	△131	36, 156	
セグメント利益 又は損失 (△)	△647	441	19	△186	△35	△222	

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額 \triangle 35百万円には、セグメント間取引消去 \triangle 2百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用 \triangle 32百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 2. セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	中間連結 損益計算書
	楽器教育	素材加工	その他事業	合計	(注) 1	計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	27, 362	5, 278	2, 550	35, 192	_	35, 192
セグメント間の 内部売上高又は振替高	7	55	91	153	△153	_
計	27, 370	5, 333	2, 641	35, 346	△153	35, 192
セグメント利益 又は損失 (△)	△853	403	64	△385	△30	△415

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額 \triangle 30百万円には、セグメント間取引消去 \triangle 2百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用 \triangle 27百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 2. セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。
 - 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度末より、従来「その他」に含まれていた「その他事業」の量的重要性が増したため、報告セグメントを従来の「楽器教育事業」及び「素材加工事業」の2区分から、「楽器教育事業」、「素材加工事業」及び「その他事業」の3区分に変更しております。これに伴い、前中間連結会計期間のセグメント情報は、当中間連結会計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。